

令和7年度 岐阜県障害のある人もない人も共に生きる 清流の国づくり県民会議 議事概要

1 日 時 令和7年9月8日(月) 14:30~16:30

2 場 所 岐阜県庁 1階 ミナモホール

3 出席者 別紙

4 議題

「岐阜県障害のある人もない人も共に生きる清流の国づくり条例」に基づく共生社会実現施策について

5 議事要旨(○印:委員、●印:事務局)

○ 人権教育研修会について、小学校、中学校、高校とやっているのはよい。B2をもって大学を卒業する子も出た。ただ、大学を出たから良いというわけではない。

普通の小中学校、特別支援学級の支援スタッフのレベルがわからない。先生方は研修会があるが、支援スタッフも研修を受けたいという希望がある。支援スタッフへの研修も考えていただきたい。

去年、芸術文化祭があったが、グループホームや入所施設の人は施設職員が少なく、参加ができなかった。参加できる人はよい。行ける障がい者はよい。本当に重度の人は行けない。そういう人がどのようにしたら参加できるのか考えてほしい。

● 学校の支援スタッフの質の向上、研修については、教育委員会に申し伝えておく。

また、芸術文化祭について、参加するためには施設職員の確保が必要という指摘について、難しい課題ではあるが、職員不足の解消に向けて取り組んでいく。

○ 特別支援学校の生徒は朝バスが来て登校するので、地域とのかかわりは少なくなっているのが現状。特別支援学校では、近隣学校との交流はあるが、地域とは少ない。今は特別支援学校を卒業して、地域へ帰って、作業所等に行く、という確立された生活になっているのが現状。小学校、中学校ともっと綿密な、例えば半分ずつ就学するみたいな形でかかわりを考えてほしい。特別支援学校では温かい支援を受けている。それは本当にいいことだが、地域とのかかわりをもう少し考えないと、障がい者は障がい者、地域は地域となってしまうので、地域のなかで障がいのある子どもたちがいられるようにしてほしい。

● 地域とのかかわりについて、特別支援学校だけでなく、普通学校との連携について、教育委員会にも伝え、検討する。

○ はなの木苑の虐待について、新聞にてて、逮捕者も出た。それを施設長は知らなかった、という。そのあたりはどうなのか。

- 虐待案件について調査をし、見守りカメラの画像を確認し、虐待を確認した。
- 施設長が知らないということは、施設長に情報が上がっておらず、次長やその下のリーダーが止めていたのか。
- 情報が途中で施設長に上がっていなかったということではない。途中で報告が途切れたのではなく、その職員一人で複数人の支援をしているときに虐待があった。今回認定した事案は、ほとんどが映像で実際の行為を確認できたもの。
- 自分たちが死んだあと、子どもたちに何もしてあげられないことを非常に心配している。
いろんな勉強を私たちはしていかないといけない。例えば障害年金、後見人制度、お金の問題など。各学校が勉強会を開いてくれるが別々に勉強会するのも非常に効率が悪いと思う。例えばアーカイブのようなものがあるとよい。最低限のことを知ることができる仕組みがあるとよい。
- 後見制度の研修は、県地域福祉課が実施している部分なので、確認し、相談したうえで検討させていただく。
- 保護者への情報提供など、意見が出ているので、事務局でそういった取組を保護者の身近なところに持っていくか、少し検討し、取り組んでいただくようお願いする。
- 虐待の件は残念だと思っている。今、第三者委員会で調査をしていると伺っているのでその報告を待ちたいと思う。
成年後見制度のアーカイブの件だが、裁判所のホームページにあるのでご活用願いたい。
ヘルプマーク普及啓発について、普及啓発サポーター制度が令和5年度から始まっていて、右肩上がりに増えているのか。一度その企業が研修を受けたら、更新等はなく、永年登録のようなものか。
学校教育のインクルーシブ教育について、課題が分離教育のうえでの交流というとらえ方となっているが、教育委員会の考えを知りたい。
- ヘルプマーク普及啓発サポーターは、企業団体向けの制度で、団体や企業がヘルプマークについて、社内を含め、PRに協力していただく制度となっている。初年度にはほとんどの団体が登録され、昨年度はあまり増えていない。今年度も、ヘルプマークの県民向けサポーター研修等をあわせて行っており、今後も一つでも多くの団体に登録していただけるようにしていく。
- 車いすバスケットボール体験教室、ボッチャ教室の交流があるが、目標は何か。ゴールは、県内何校にしていきたいとか、何年度までには100%を目指すというものはないのかと。目標を掲げると良いかと思う。

放課後児童クラブに障がいのある子どもの受入の促進について、PTAの問題として通常の放課後児童クラブでも預かっても遊べる場所がない等の課題があるので、本当に注力できるのか疑問がある。

障害のある人もない人も、という言い方に違和感がある。みんな少しは障がいを抱えていると思う。こういう言い方をすると、ある人と、ない人で、区分けが生まれてしまう気がするので、表現をグラデーションのある言い方とすれば、もっと自分事として感じられると思う。

- 3点ご意見いただいた、教育面のことについて、教育委員会と相談し、検討させていただく。
 - 障害のある人もない人も共に生きる清流の国づくり条例もあるが、一般の方がもっと参加しないといけない。特別支援学校も、分けておいて今更交流ですか、と。同じ学校の中で席を並べて教育出来たら理想と思う。今後そういう方向付けがされると良い。
 - そもそも分けておいて一緒に暮らせるように、という矛盾が何とかならないかと思う。啓発も研修も大事だが、常日頃一緒にいないと難しいと思う。共生社会を実現する対象は、全県民になってくるので、片方だけを注視して、もう片方を知らないではゆがんでくると思う。
 - 見えない人に対しては見えない人に対する教育の仕方がある。目の見えない人が普通の学校に行った場合は、できないことはできないまま過ぎて行ってしまう。親としては一般的な学校に通ってほしいと思うだろうが、本人はどう思っているかが大事だと思う。そういうことを親子で話し合うことも大切だと思う。
 - 事業者の合理的配慮が義務化され、どのような変化があったか。
- 民間事業者に関する相談が令和6年度は51件と多くなっている。差別解消支援センターとしては、相談一つ一つの話を伺いながら、民間事業者に理解を求める取り組みを組んでいる。
 - 民間の事業所に普及の手立てはあるのか。
 - 民間事業者等の研修も増えており、16件、488名に実施した。金融機関や旅行業界など、幅広く研修を受けてもらえるよう、出向いて行って啓発をしていきたい。
 - 共生、という言葉について、これは誰と誰がということをよく考えないといけない。合理的配慮も行政にあれやってほしいと言うだけではいけないと思う。当事者がこういうことだよということを示さないといけない。先ほどの虐待の話だが、虐待はやった方が悪いのは間違いない。ただ、親は施設に預けたからあとは知りません、ではまずいと思う。親の命ある限り、見ていく、共に生きていく、ということは必要だと思う。当事者もやれることをやることが大切だと思う。当事者も半分は役割がある。本人も自分にできることを1つでも2つでもやることが大切で、それを20歳までに

身に付けることが大切だと思う。私たち当事者も社会参加している。支援を受けるだけではダメで、返していくことも大切だと思う。

- 国でようやく手話の法律ができた。今岐阜県の手話通訳者は60代の方が多い。30歳以下の若年層や学生を募集したいと考えているが、大学の先生から、いいアドバイスをいただきたい。
- 私は岐阜大学と関わりがある。岐阜大学は聴覚障がいに関する教員免許を出していると聞いているので、橋渡しができればと思う。
- 私は手話を覚えようとし、当事者が教えてくれたが、教え方が怖かった。素人相手に優しく教えるという方法を取っていただけだと良いと思った。
- 今はしっかり制度化されて、テキストもしっかりしている。講師も資格を取って教えることができるようになっている。今はまずは、手話を楽しく思ってくれるよう教えている。
- 障がいといつても様々あり、それぞれに合った対策が必要と思う。身体障がい、知的障がい、精神障がい、とそれぞれの障がいの中でも色々あるので、難しいところがある。行動計画を現場サイドでは取り組むのは難しいところがある。それぞれの障がいに向けた対応が必要となるので、実際にに行う我々自身、これから考えていけたらと思う。
- 発達障がいを発達障がいとして考えてほしい。引きこもりの 3 割は発達障がいといわれている。
- 差別解消支援センターへは繰り返しの相談が多いとのこと。このような相談は受けただけで終わる内容なのか、相談は受けたが対応ができないので、ガス抜きで終わっているのか、そのあたりはどうか。
- 相談を受けた中で、相談者、相手方と話をして改善できることは改善を促している。今後も引き続き、努めていく。
- 点字が文字として通用するのは選挙のときのみ。他の事務的なことは点字が使えない状況。点字が選挙以外の大事な書類でも認められるようにしていってほしい。
- 3障がいと言って一緒にやっているが、知的と精神は対応自体が真逆となる。それがトラブルの元になっている。似た特徴の子同士集めた方が伸びるし、現場もやりやすいと思っている。
- 県民会議の主旨として、色々なご意見をいただいた。厳しい意見もいただいたが、今後の県の施策に反映して取り組みを進めていただければと思う。